

新しい気持ちで、めあてをもって挑戦しよう



『 1月に行く 2月は逃げる 3月は去る 』

年度末まで授業日52日のうち7日目、残り45日です。



校長講話

17日間の冬休みが終わって、今日は休み明けの最初の登校日です。常葉小学校は二学期制ですが、三学期制の学校では3学期の始まりの日、常葉小学校では後期の後半が始まる日です。今日は節目の日です。12月に皆さんの家の人にアンケートをとりました。「常葉小の子どもは自分から挨拶してくれるので、学校へ行ったとき気持ちが良いです」と書いてありました。自分から元気にあいさつする人が多くなっていることはとても素晴らしいですね。1月1日を元旦といいます。元旦（がんとん）の元（がん）はもとやはじめのことです。旦（たん）は日が昇るという意味です。前に、冬至は一年のうちで一番日が短いという話をしました。年の始めは朝が暗かったり寒かったりしますが、季節はこれから、どんどん明るく暖くなるように移っていきます。新年の節目は気持ちを新たにすきっかけとなりますから、年度末までにがんばること、あるいは今年1年間がんばることを決めて、新しい気持ちで取り組んでいきましょう。今年は十二支のうちの酉（とり）年です。……（後略）

「田村っ子のルール10」は、どれも大切ですが、「自分からあいさつする」ということは大人になって仕事をするときにも必要なことです。挨拶は頭の言葉をとって、あ・い・さ・つ「明るく、いつでも、先に、続けて」行いましょう。1月の下旬に学力テストを行います。復習をしっかりと行って臨むようにしましょう。

【一部割愛】

田村っ子のルール10

あたりまえのことをあたりまえに思っあたりまえに行動する



【田村市教育委員会】

「田村っ子のルール10」

重点月間を設け、各学年毎に指導してきたところですが、教育活動アンケートの結果から、定着が不十分であるという反省を踏まえて、1月2週目から全校一斉に次の取り組みを行っています。



①放送委員による呼びかけ 毎朝、日付の一の位の数字を重点とし、例えば今日18日は、ルール8「時間を守ろう」を放送委員の児童が呼びかけています。これは、昨年1月からの取り組みです。②「できるよねカード」による自己評価 毎日、帰りの会の時、今日守ることができたか◎○△で記入します。また、トイレなどへ「はきものをそろえよう」の掲示や自他の「よいことみつけ」の取り組みを継続しています。

第2回 宿題・自主学習がんばり賞



学校ホームページを閲覧いただきありがとうございますこと、ありがとうございます。お陰様で十一万を越えました。

- | | | |
|----|----------------------|--|
| 1年 | 万崎
渡邊
渡邊 | ※漢字ノート3冊目がんばっている。
※漢字、熟語や意味を考え工夫して取り組んでいる。
※日記、休みの日のことをたくさん書いている。 |
| 2年 | 松本
松本
平澤
佐藤 | ※漢字練習、算数の復習などをがんばってきている。100ページをこえている。 |
| 3年 | 佐藤
佐々木
佐久間 | ※ドリルを中心に問題を選んで取り組んでいる。
※復習を中心に取り組んでいる。
※苦手なところを時間をかけて取り組んでいる。 |
| 4年 | 渡邊
矢吹
村上 | ※苦手なローマ字に進んで取り組んでいる。
※算数を中心に国語、社会、理科にも取り組んでいる。
※学校で学習したことを、時間を空けずに復習している。 |
| 5年 | 白石
鈴木
白岩 | ※学習内容を整理し、きれいな文字で丁寧に書いている。
※毎日コツコツと取り組み、内容が豊かになってきた。
※苦手なところを克服しようと、プリントで間違えたところを中心に学習をまとめている。 |
| 6年 | 佐藤
先崎
佐藤 | ※丁寧な文字、授業のノートを見ながら復習している。
※丁寧な文字、大事なポイントに色を付けながら学習し見やすいノートになっている。
※テスト勉強をみっちりして、見事100点をとった時、「めっちゃうれしい」と感激していた。 |



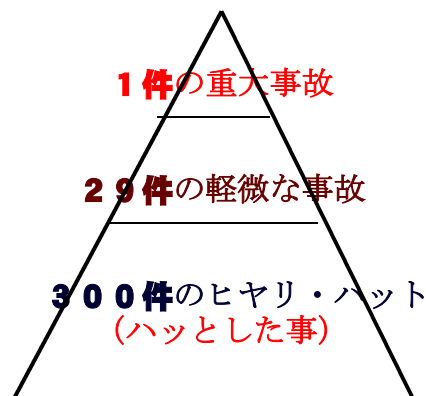
★「継続は力なり」 毎日、コツコツと積み重ねる学習態度・学習習慣を育みましょう。

ハインリッヒの法則



ハインリッヒの法則をご存じでしょうか。労働災害における経験則の一つで、「1つの重大事故の背景には29の軽微な事故があり、その背景には300の異常が存在する」というものです。日常の生活場面でも、この法則から学ぶことはできます。それは、「①日常の事故の件数を0に近づける。②生活環境の事故を引き起こす行動や安全面での施設設備の不備やその他の要因をなくす。」ことで、災害やケガのリスクは限りなく0に近づくと考えられます。

重大事故を起こさないために、「ヒヤリとした」の段階で、当事者や周囲の大人が情報を挙げ、その情報を共有し、対策を講じることが重要です。



大寒（だいかん）

1月20日頃および立春までの期間、小寒から数えて15日目頃。冬の最後の節季。寒さがさらに厳しくなり、1年中で最も寒い時季です。小寒から立春までの30日間を寒の内といい、大寒はその真ん中にあたります。体に疲労が残り、免疫力が下がったときに、菌が入ると風邪を引きやすくなります。衣服の調節、睡眠、栄養に気をつけましょう。